

■データ統合機能とは

インターネットに接続されていないコンピュータ間で、**打刻データを統合**できる機能です。

別の部署など、離れた場所にある複数台のコンピュータで、打刻を行ったそれぞれの打刻データを出力し、集計を行いたいコンピュータで取込みを行い、一つの打刻データとして統合します。

【手順1】

集計用コンピュータを**A**、
打刻用コンピュータを**B、C**の2台とします。



A



B



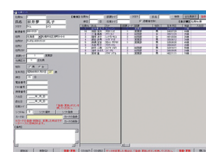
C

【手順2】

集計用コンピュータ**A**で、社員マスタを登録します。
打刻端末を問わず、**打刻を行う社員は全て登録**します。



A



【社員マスタ】画面

※集計用コンピュータでも打刻を行うことができます。

【手順3】

Aから、**社員マスタをcsv出力**します。



A



B



C

出力したデータを、打刻用**B、C**で
読み込みます。

【手順4】

A～Cの全端末で、**シフトパターン登録** 及び、
シフト登録 を行います。



A～C全端末



※登録するシフトパターンは、**全ての端末で統一して下さい**。
集計用、打刻用の端末間で、異なったデータがあると、
正しく統合できません。

【手順5】

B、Cで打刻を行い、**打刻データを出力**します。



B



C

打刻データの出力は、**【管理者権限】画面内の、
「端末間データ連携プログラム」**ボタンで行います。

※USBメモリ等の外部メモリに出力する方法や、出力したデータを
Eメールに添付して集計用端末に送る方法があります。

【手順6】

集計用**A**で、**【手順5】**で出力した**データを取込み**ます。



A



データの取込みも、**【管理者権限】画面内の、
「端末間データ連携プログラム」**ボタンで
行います。
【タイムカード編集】画面で統合の結果を確認して
終了です。